

投資信託のご留意点

●ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずお読みください。「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等は福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行本支店等にご用意しています。ただし、インターネットバンキング専用ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)等は店頭窓口にはご用意しておりません。福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行インターネットバンキングよりダウンロードいただくことでご確認いただけます。●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。●投資信託は、国内外の株式や債券等に投資しているため、投資対象の価格が、金利の変動、為替の変動、発行者の信用状況の変化等で変動し、基準価額が下落することにより、投資元本を割り込むことがあります。●投資信託には手数料等がかかります。ご購入から解約・償還までの間に直接または間接にご負担いただく費用には以下のものがあります。
*申込手数料 *解約手数料 *信託財産留保額 *信託報酬 *監査費用・有価証券売買手数料等その他費用
上記費用を足し合わせた金額をお客さまにご負担いただきます。申込・解約時の手数料および信託報酬等は、投資信託ごとに異なります。また、その他費用は運用状況により変動します。したがって、事前に料率および計算方法を示すことができません。詳細は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。●インターネットバンキングでの投資信託取引は、原則18歳以上の方に限らせていただきます。
つみたてNISAに関するご留意点は、NISA GUIDE BOOKをご覧ください。

投資信託口座お申込みに関する注意事項

- 次に該当する場合は口座開設アプリからはお申込みいただけません。
 - 18歳未満の方、75歳以上の方
 - 法人名義でのお申込みの方
 - 当行に総合口座をお持ちでない方
 - 運転免許証記載の住所・氏名が当行届出の内容と相違している方
 - 個人番号に関する個人番号カードまたは通知カードに記載の住所・氏名が当行届出の内容と相違している方
 詳しくは、FPG各行(福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行)の「口座開設アプリ利用規定」および「口座開設アプリからの投資信託口座の開設に関する特約事項」をご確認ください。
- お申込みから投資信託口座開設の完了まで最短2営業日でお取引が可能となりますが、更に日数を要する場合がございます。
- 「取引時確認」がお済みでないお客さまについては、簡易書留郵便をお送りいたしますので必ずお受け取りください。この場合、口座開設完了まで1週間以上かかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。お急ぎの方は窓口にてお申込みください。

[商号等]株式会社 福岡銀行(登録金融機関) [登録番号]福岡財務支局長(登金)第7号
[加入協会]日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
[商号等]株式会社 熊本銀行(登録金融機関) [登録番号]九州財務局長(登金)第6号 [加入協会]日本証券業協会
[商号等]株式会社 十八親和銀行(登録金融機関) [登録番号]福岡財務支局長(登金)第3号 [加入協会]日本証券業協会

投資信託に関するお問い合わせは

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ
☎0120-788-324 [受付時間]平日9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。 携帯からもOK! 資産運用 メニュー 4 資産運用のご相談

■熊本銀行ダイレクトコンサルティングプラザ
☎0120-333-086 [受付時間]平日9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。 携帯からもOK! 資産運用 メニュー 4 資産運用のご相談

■十八親和銀行ダイレクトコンサルティングプラザ
☎0120-34-3456 [受付時間]平日9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。 携帯からもOK! 資産運用 メニュー 4 資産運用のご相談

いまはじめよう、未来の自分のために。

ゆたかな未来のための積立投資



長生きリスクに備えてみませんか？

■日本人の「平均余命」

・60歳の男性の平均余命:約24年 ・60歳の女性の平均余命:約29年

27万円(毎月の支出額)×29年(妻の平均余命)=9,396万円(老後の予想される総支出金額)

・2016年の世帯支出の平均金額…月間267,546円(約27万円)

■定年後の収入…生涯受給できる年金額合計 約6,300万円

※夫が会社員勤務40年で妻が専業主婦の「モデル世帯」 ※夫が死んだ後も妻は遺族厚生年金を受け取れる(平均余命考慮)

約9,400万円(老後の総支出)－約6,300万円(老後の総収入)=**約3,100万円**(老後の不足額)

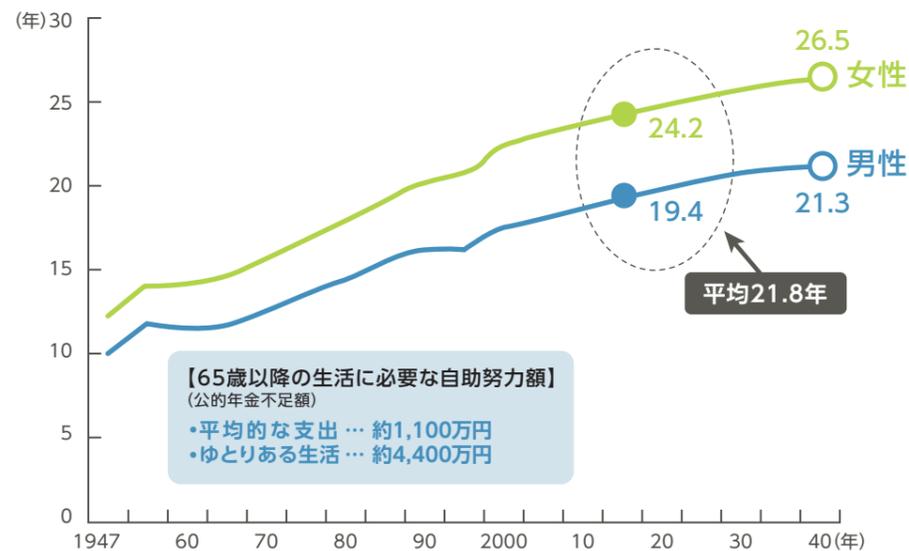
老後に不足するお金は約3,100万円

退職時まで約3,100万円の老後資金をご自身で準備する必要があります。

〈参考〉大学卒(管理・事務・技術者)の定年退職金 **平均:2,156万円**(平成25年厚生労働省資料より)

■これからはもっと長生きする時代

◎65歳時の平均余命



(注) ゆとりある老後を送るための生活費は生命保険文化センター調査による。公的年金額は、夫が平均的賃金で40年間会社員、妻が40年間専業主婦の世帯。
(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」(2018年版)等より、みずほ総合研究所作成

▶ 平均余命は今後さらに延びると予想されています。今から準備しておけば安心です。FFGから、お金を長生きさせる方法をご案内いたします！

『FFG積立プラン』のご提案

■FFGオリジナルの積立ポートフォリオプラン

プラン	FFG積立 50	FFG積立 100	FFG積立 100 (積極型)
特長	原則的に 株式:債券=50%:50%の バランスファンドに設定	株式で国際分散投資 株式への投資比率100% 国内株:海外株=50%:50%	日本は新興市場にも投資し、 成長性をより重視 国内株:海外株=50%:50%
銘柄数	1銘柄	2銘柄	2銘柄
資産配分イメージ			

※各プランの詳細については、「あなたとともに歩む積立投資」をご覧ください。

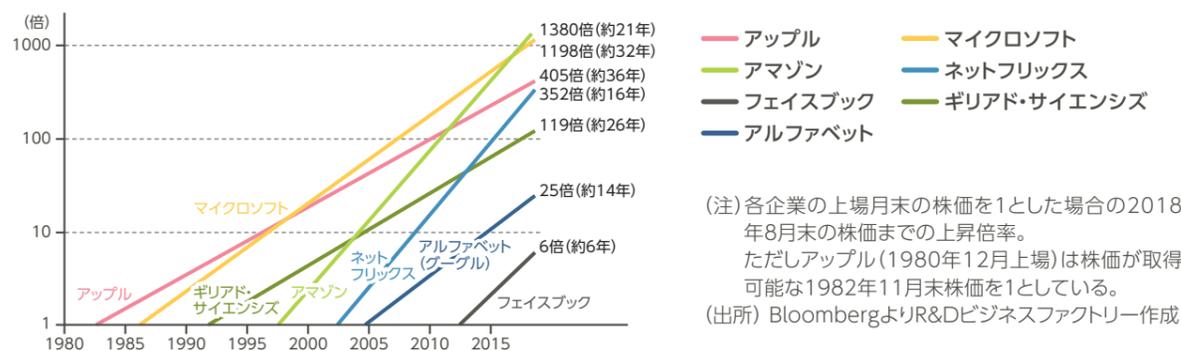
■積立投資もポートフォリオで運用

◎株式と債券への分散投資を「国内のみ」と「海外のみ」でそれぞれ行った場合の投資成果の違い



(注) 各資産グループに属する実在の投資信託の月次リターンで計算。原則としてインデックスファンドを使用し、インデックスファンドが存在しない期間はアクティブファンドで代用。
国内債券型の当初4ヶ月間は投資信託が存在しないため、残り全期間の平均値(約0.1%)を挿入。
(出所) BloombergよりR&Dビジネスファクトリー作成

◎代表的な米国企業の上場以来の株価上昇度合い



(注) 各企業の上場月末の株価を1とした場合の2018年8月末の株価までの上昇倍率。ただしアップル(1980年12月上場)は株価が取得可能な1982年11月末株価を1としている。
(出所) BloombergよりR&Dビジネスファクトリー作成

▶ 米国ではいつの時代にも新興企業が台頭し、株式市場の成長を支えています。投資信託なら国内だけでなく、海外の企業にも投資することが可能です！

最適な投資のタイミングとは？

■直近20年間の日本株・米国株、円ドルレートの推移



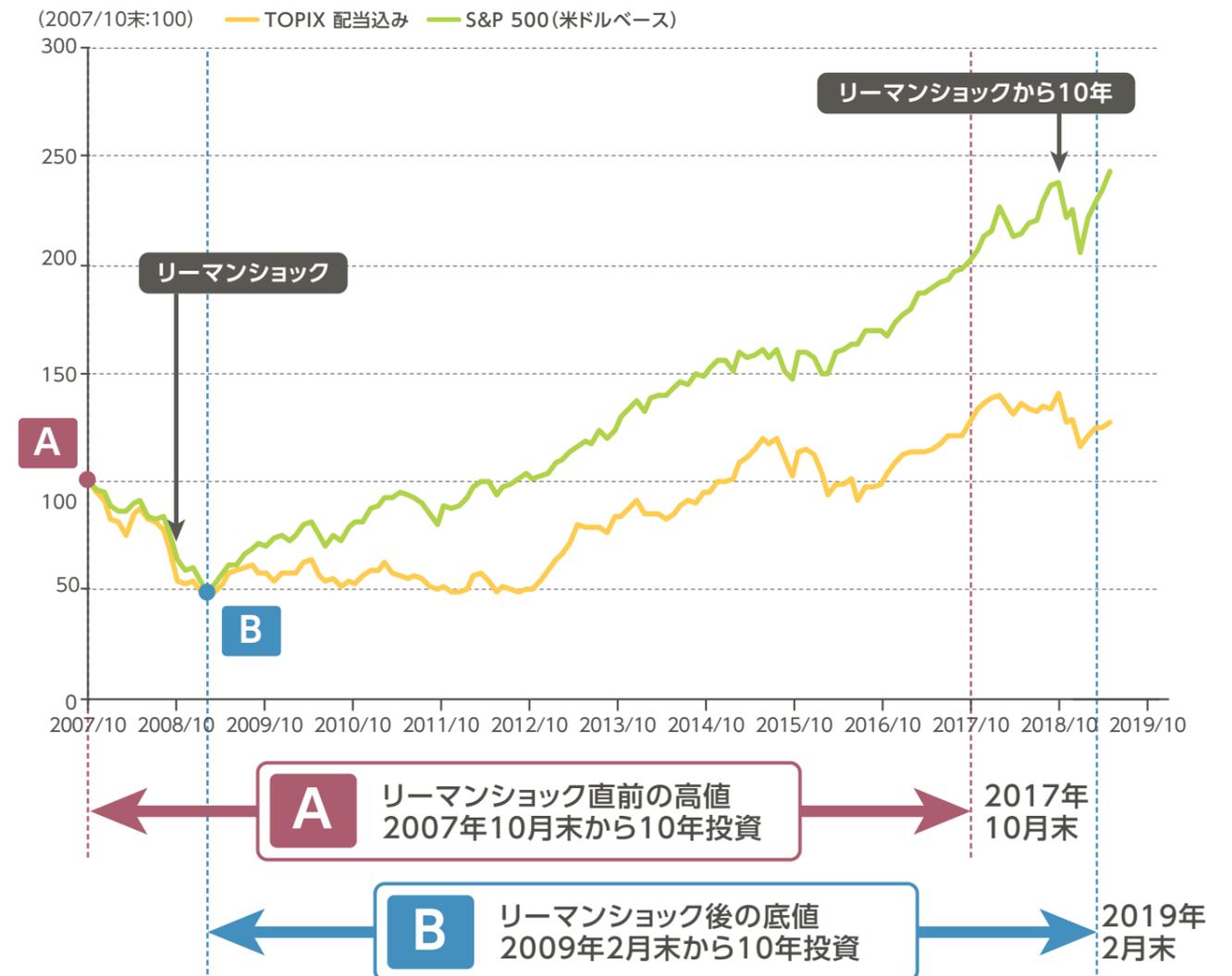
(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。

▶リーマンショック以降、相場は上昇傾向にあります。いつ積立投資をスタートすればいいのでしょうか…？

どのタイミングで投資を始めますか？

■「リーマンショック直前の高値」と「リーマンショック直後の安値」それぞれのタイミングで積立投資を始めて10年間運用を続けると、どんな違いがあるのでしょうか？

◎リーマンショック直前(2007年10月末)の高値を100としたときのTOPIX・S&P 500 騰落率



(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。

質問

リーマンショックの経験から投資に強気になれません。また暴落するのでは？

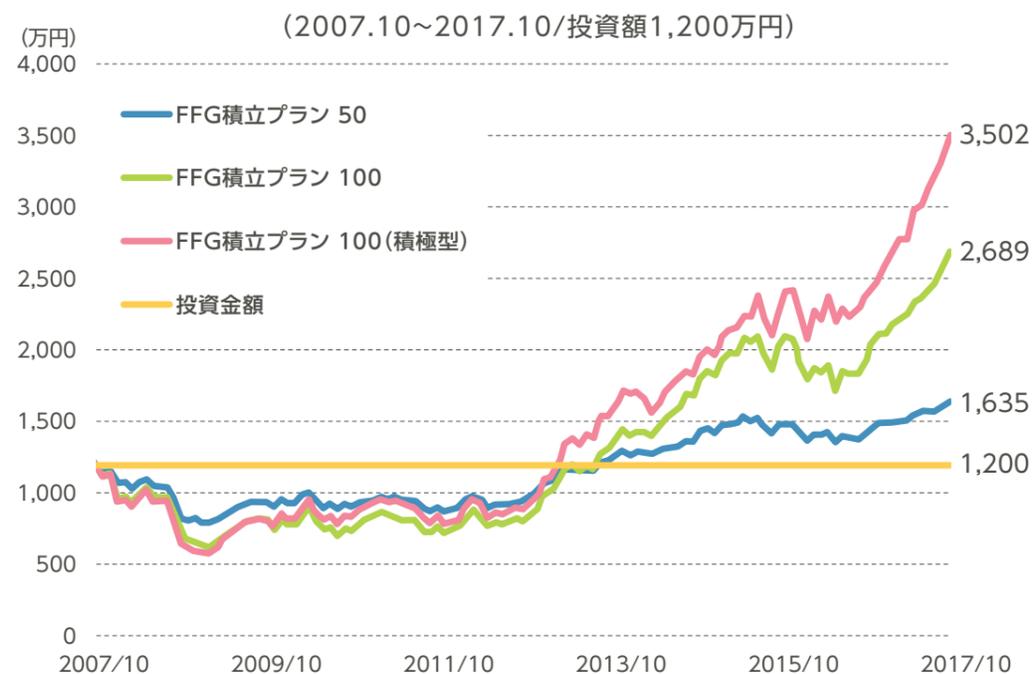
答え

積立投資では相場が高いときからスタートしても、その後値下がりが続いた後からスタートしても、長期では投資成果にあまり違いが出ません。始めようと思ったときがスタート時期です！

A と **B** それぞれの期間において、『FFG積立プラン』で一括購入と積立購入した場合のシミュレーションを次ページで詳しくご説明します

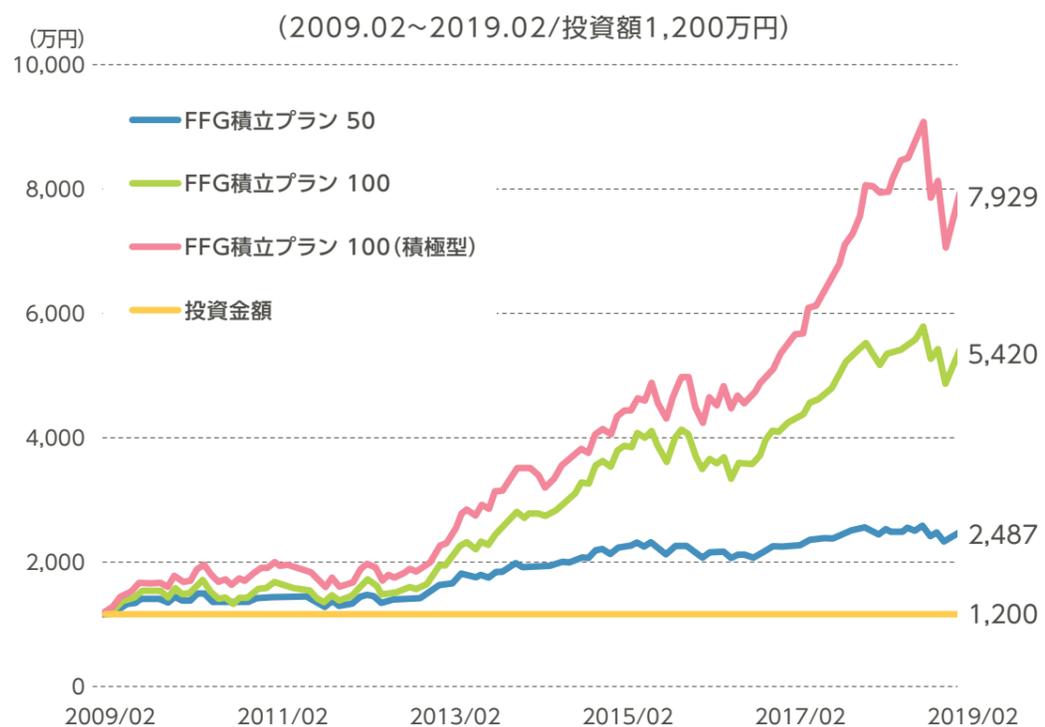
FFG積立プランで一括投資した場合

A
 ◎リーマンショック
 前の高値で一括
 投資した場合の
 評価額の推移
 (10年)



▶ 当初の5年間は、大きく評価損が発生していますが、最後は長期分散投資の効果がみられます。

B
 ◎リーマンショック
 後の底値で一括
 投資した場合の
 評価額の
 推移(10年)

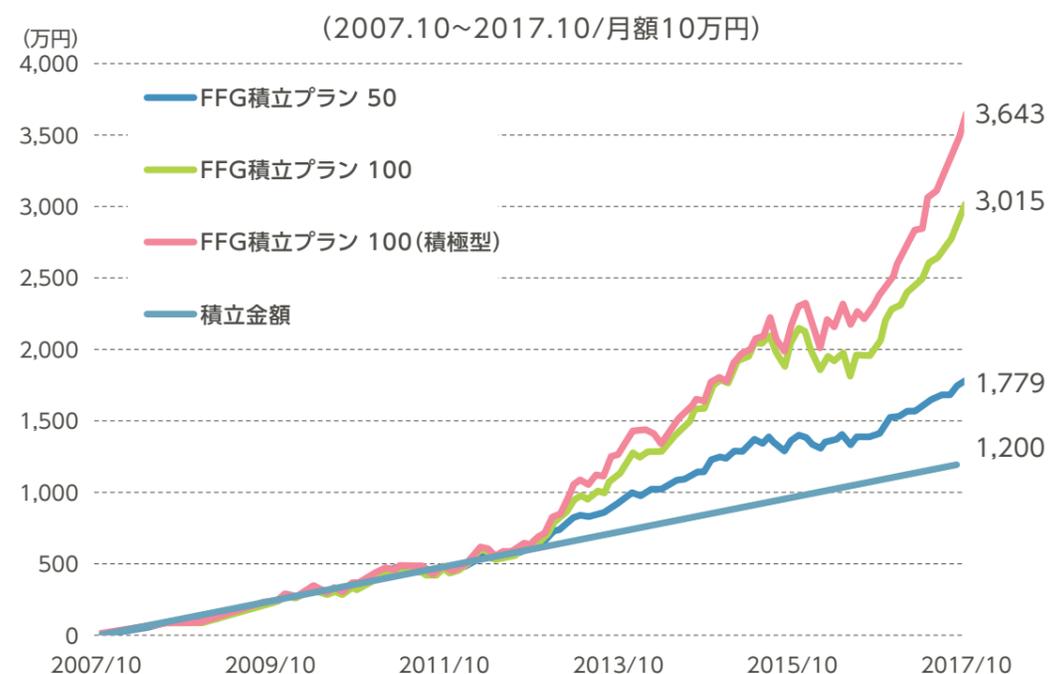


(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。課税前分配金再投資基準価額ベース。

▶ 上記 **A** と比べると、投資効果は抜群ですが相場の底値で投資するのは実際は難しい!

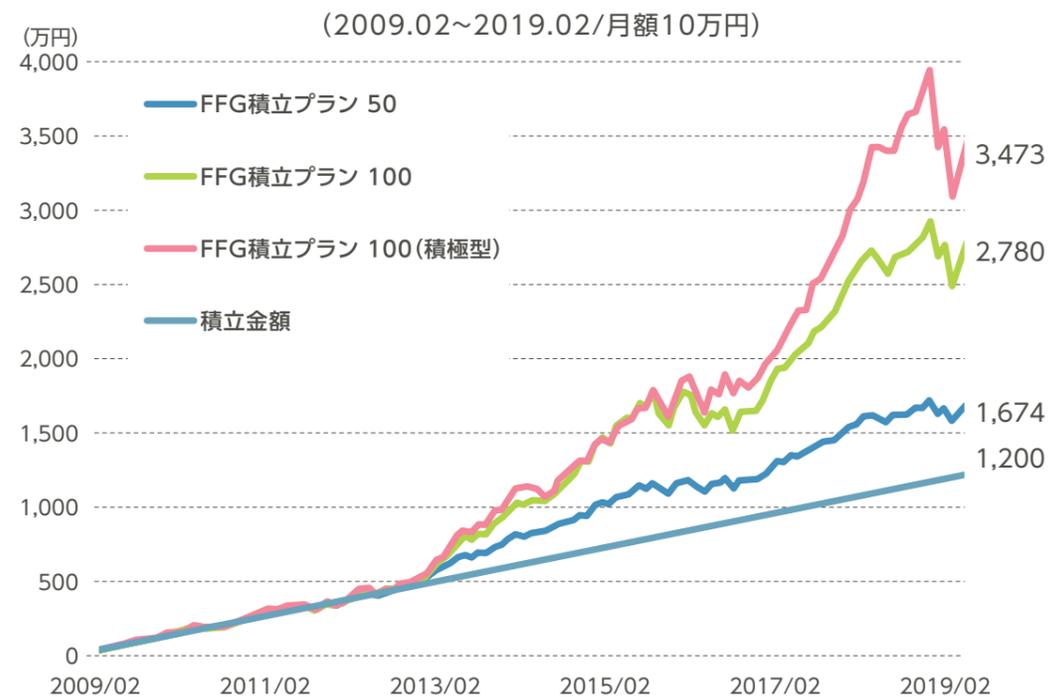
FFG積立プランで積立投資した場合

A
 ◎リーマンショック
 前の高値で積立
 投資を始めた
 場合の評価額の
 推移(10年)



▶ 積立投資した場合、マーケットの暴落のインパクトを吸収できたため、大きな評価損が発生していません。

B
 ◎リーマンショック
 後の底値から積立
 投資を始めた場合
 の評価額の
 推移(10年)

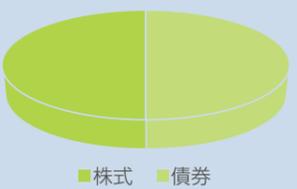
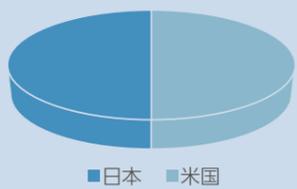


(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。課税前分配金再投資基準価額ベース。

▶ 一括投資と比べると、投資効果は低くなりましたが、同じ積立投資の上記 **A** のケースと比べると、パフォーマンスに大きな差はでていません。積立投資にタイミングは関係ありません。

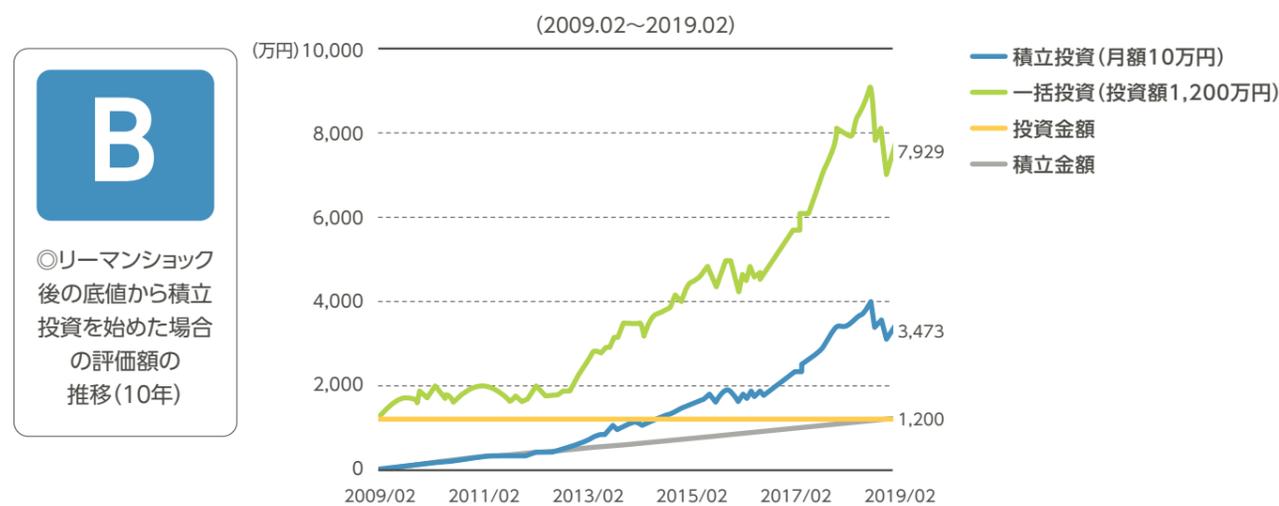
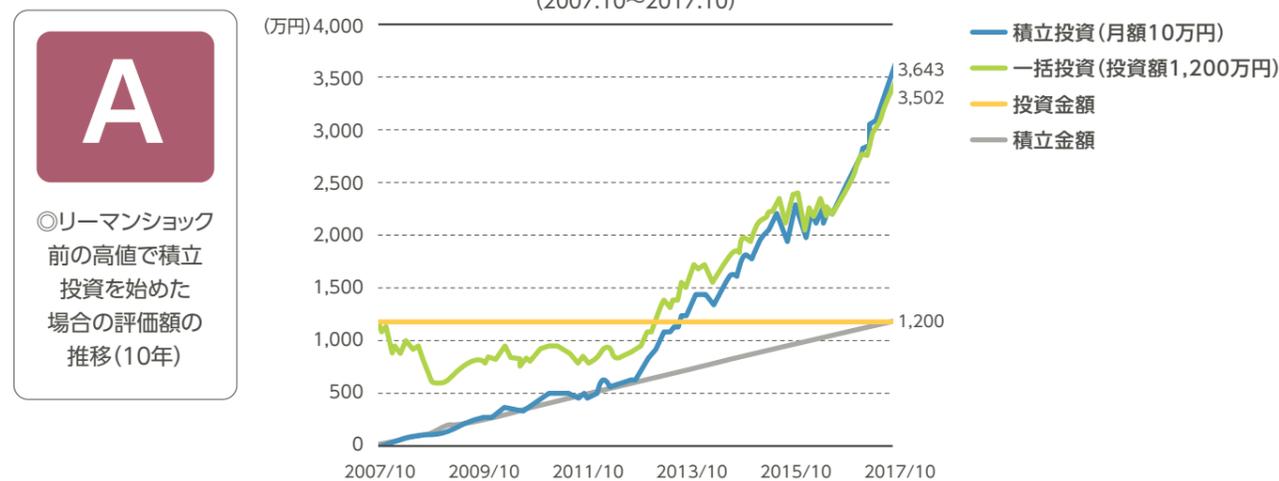
【ご参考①】 FFG積立100 (積極型)

■FFGオリジナルの積立ポートフォリオプラン

プラン	FFG積立 50	FFG積立 100	FFG積立 100 (積極型)
特長	原則的に株式:債券=50%:50%のバランスファンドに設定	株式で国際分散投資 株式への投資比率100% 国内株:海外株=50%:50%	日本は新興市場にも投資し、 成長性をより重視 国内株:海外株=50%:50%
銘柄数	1銘柄	2銘柄	2銘柄
資産配分イメージ	 ■株式 ■債券	 ■日本 ■米国	 ■日本 ■米国 新興市場にも投資

※各プランの詳細については、「あなたとともに歩む積立投資」をご覧ください。

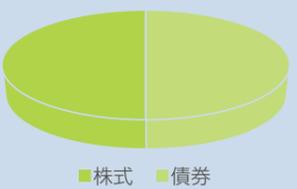
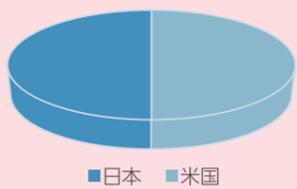
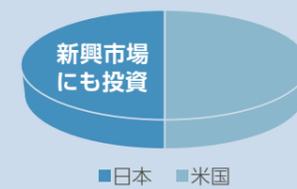
◎積立投資と一括投資の運用成果比較



(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。課税前分配金再投資基準価額ベース。

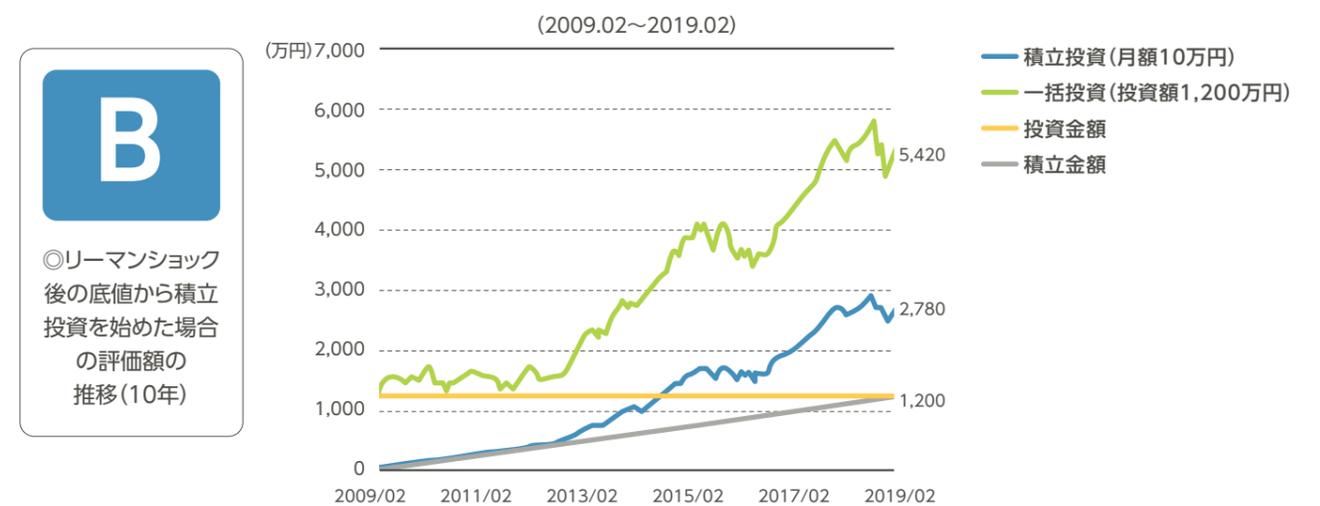
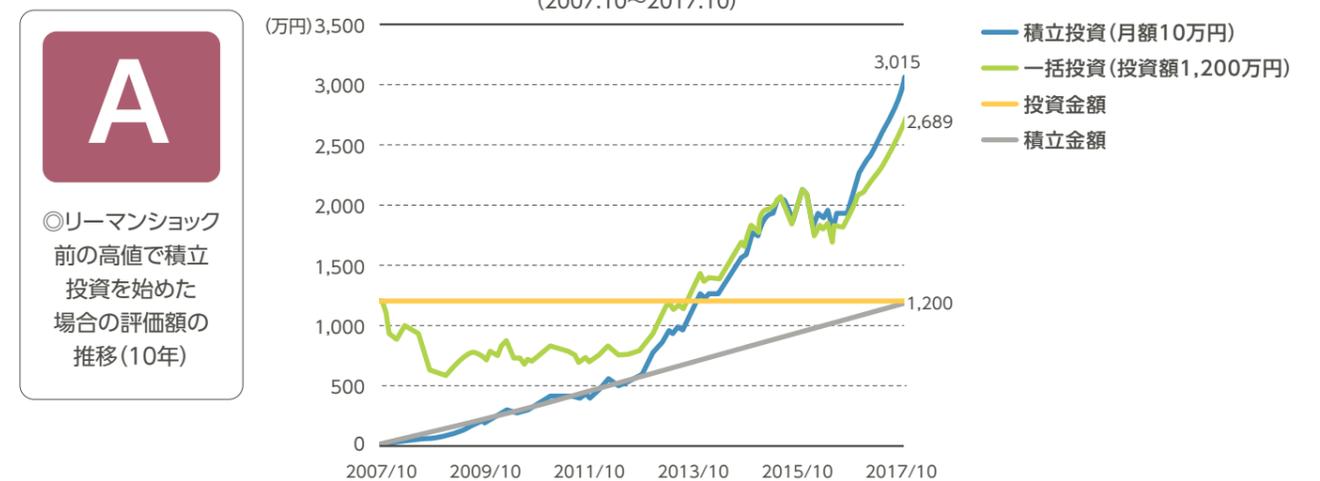
【ご参考②】 FFG積立100

■FFGオリジナルの積立ポートフォリオプラン

プラン	FFG積立 50	FFG積立 100	FFG積立 100 (積極型)
特長	原則的に株式:債券=50%:50%のバランスファンドに設定	株式で国際分散投資 株式への投資比率100% 国内株:海外株=50%:50%	日本は新興市場にも投資し、 成長性をより重視 国内株:海外株=50%:50%
銘柄数	1銘柄	2銘柄	2銘柄
資産配分イメージ	 ■株式 ■債券	 ■日本 ■米国	 ■日本 ■米国 新興市場にも投資

※各プランの詳細については、「あなたとともに歩む積立投資」をご覧ください。

◎積立投資と一括投資の運用成果比較



(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。課税前分配金再投資基準価額ベース。

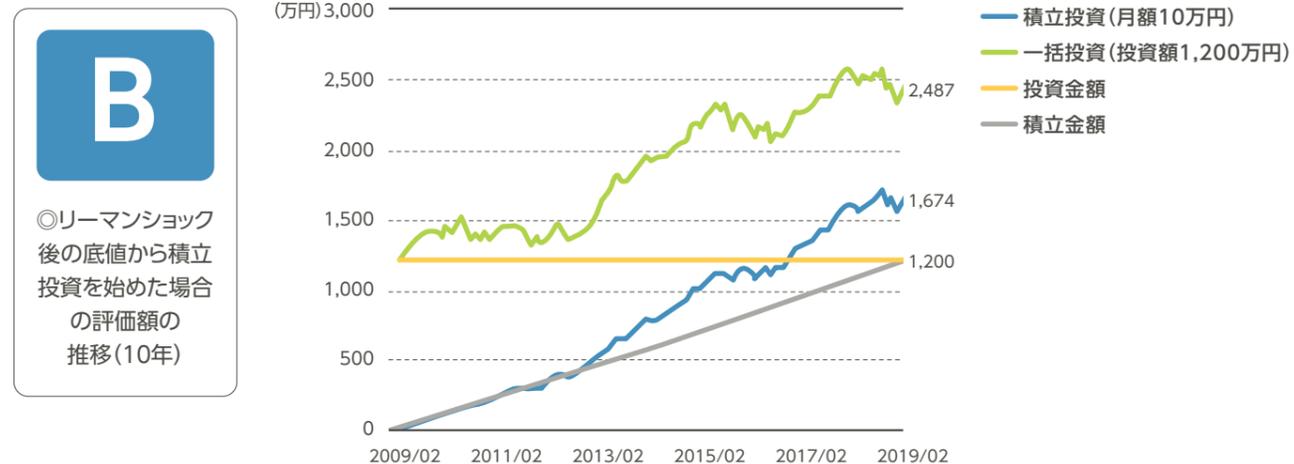
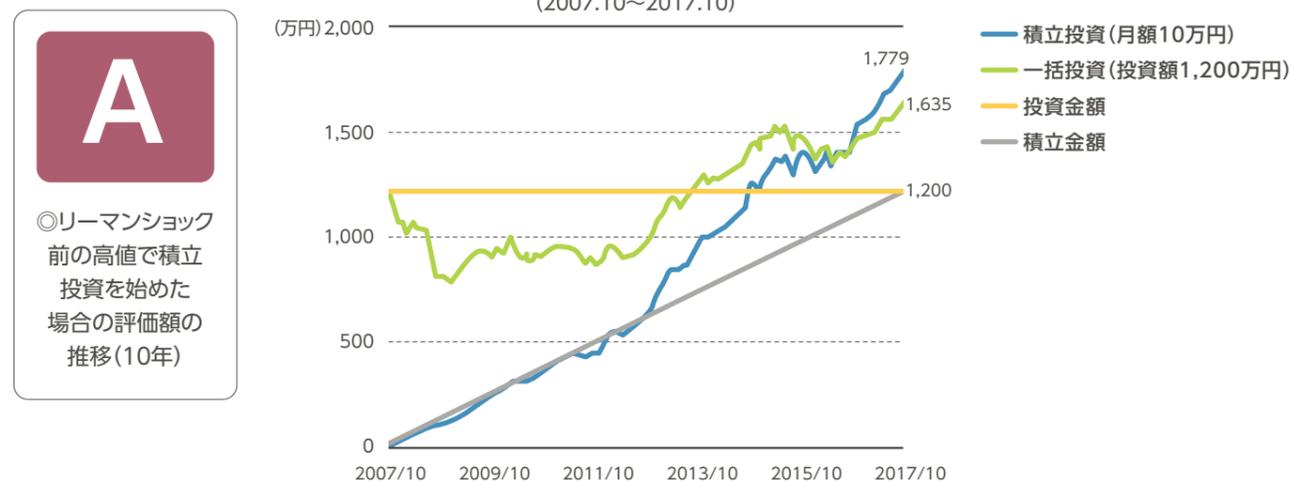
【ご参考③】 FFG積立50

■FFGオリジナルの積立ポートフォリオプラン

プラン	FFG積立 50	FFG積立 100	FFG積立 100 (積極型)
特長	原則的に 株式:債券=50%:50%の バランスファンドに設定	株式で国際分散投資 株式への投資比率100% 国内株:海外株=50%:50%	日本は新興市場にも投資し、 成長性をより重視 国内株:海外株=50%:50%
銘柄数	1銘柄	2銘柄	2銘柄
資産配分イメージ	 ■株式 ■債券	 ■日本 ■米国	 ■新興市場 ■米国

※各プランの詳細については、「あなたとともに歩む積立投資」をご覧ください。

◎積立投資と一括投資の運用成果比較

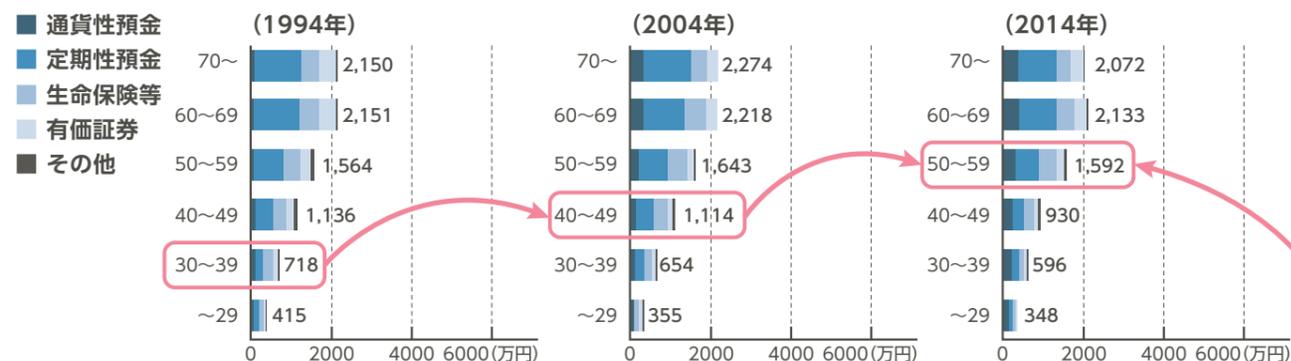


(出所) BloombergのデータよりR&Dビジネスファクトリー作成。課税前分配金再投資基準価額ベース。

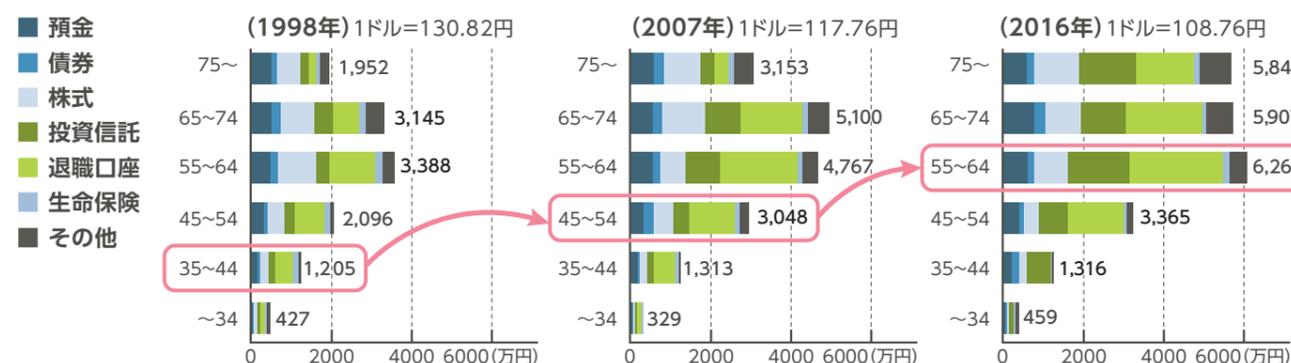
時間を味方にしましょう

■年代別金融資産額の日米比較

◎日本(一世帯当たり平均)



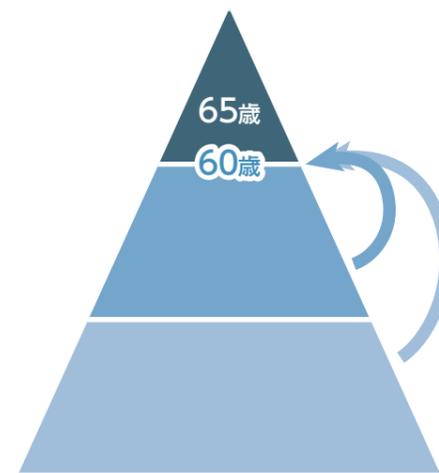
◎米国(一世帯当たり平均)



(資料) 金融庁「高齢社会における金融サービスのあり方(中間的などりまとめ)」(2018年7月3日)を参考に、みずほ総合研究所作成

▶ 比べてみると、同世代の資産形成に大きな差が出ています。米国では株式・投資信託・退職口座が資産の大半を占めています。

■現役世代にとって、“時間”も大事な資産です!



自分で年金を準備しましょう

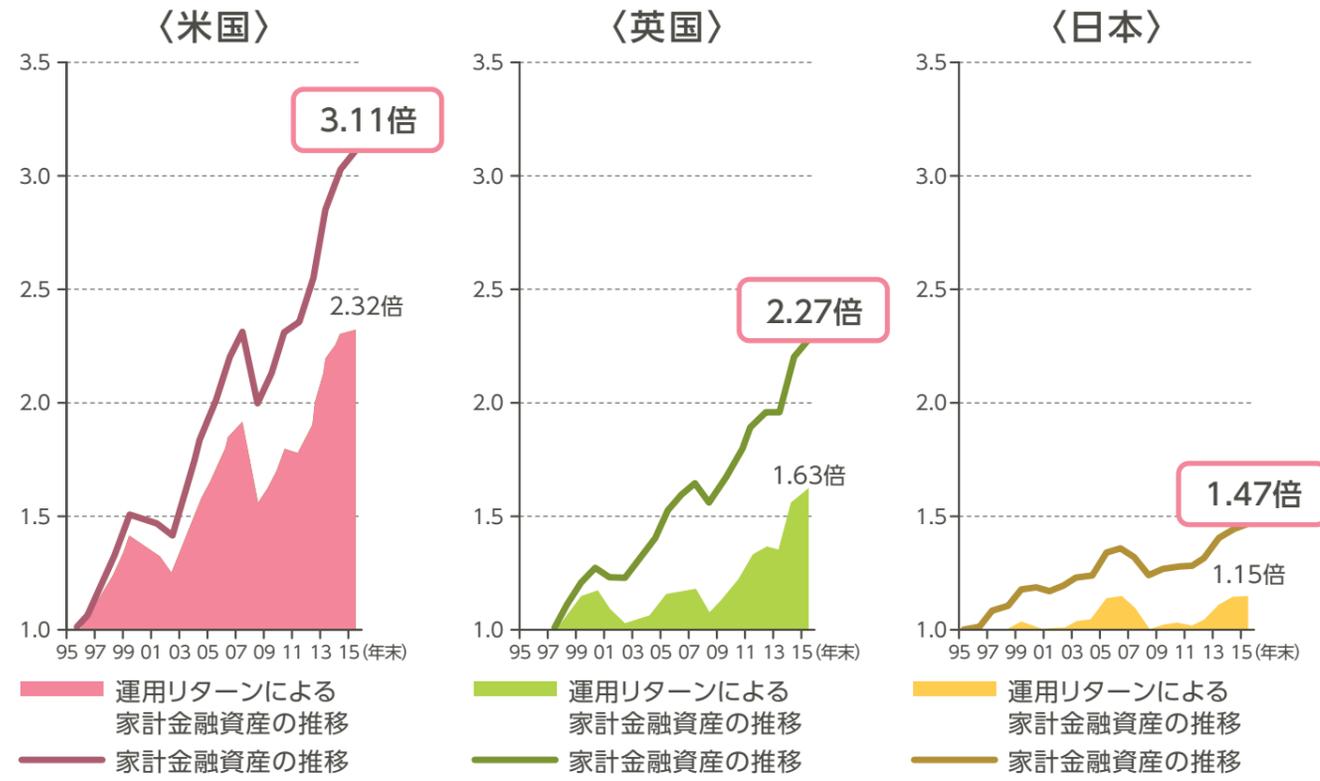
- ・毎月10万円で10年間?
- ・毎月5万円で20年間?
- ・毎月3万円で30年間?

▶ セカンドライフまでの道のりが長ければ長いほど、余裕を持って積み立てできます!

自分のための年金づくりを『FFG積立プラン』で今から始めてみませんか?

貯蓄から資産運用へ

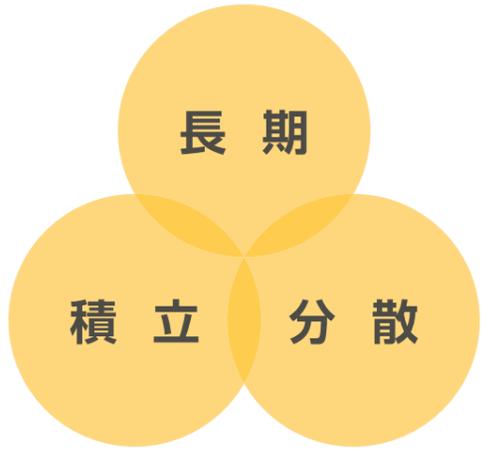
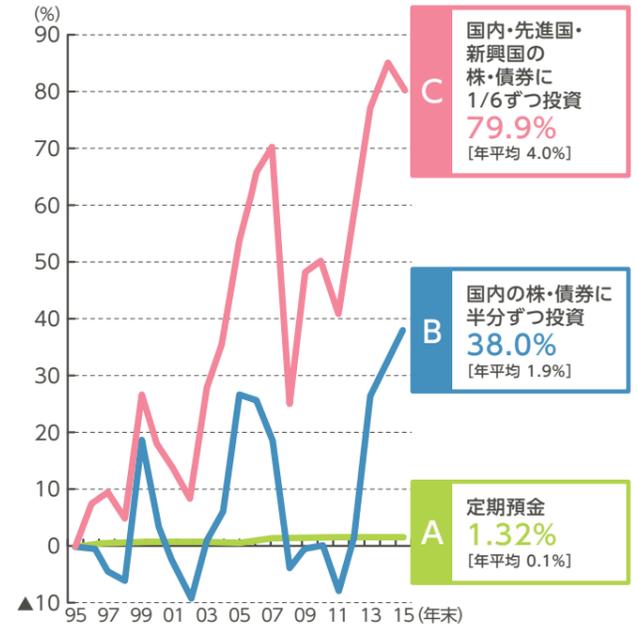
■日本・英国・米国の家計金融資産推移(20年間)



(注)95年=1(英国のみ97年=1)として指数化。(資料)FRB、BOE、日本銀行資料より、金融庁作成。

▶運用している人の割合が日本に比べて多い米・英では、家計の金融資産が大きく増加していることがわかります。

■長期・積立・分散投資の効果



▶時間分散しながら、国内外の資産へ幅広く投資をするのが効果的です!

(資料)Bloombergより、金融庁作成。
 (注)各計数は、毎年同額を投資(定額投資)した場合の各年末時点での累積リターン。株式は、各国の代表的な株価指数を基に、市場規模等に応じ各国のウェイトをかけたもの。債券は、各国の国債をもとに、市場規模等に応じ各国のウェイトをかけたもの。

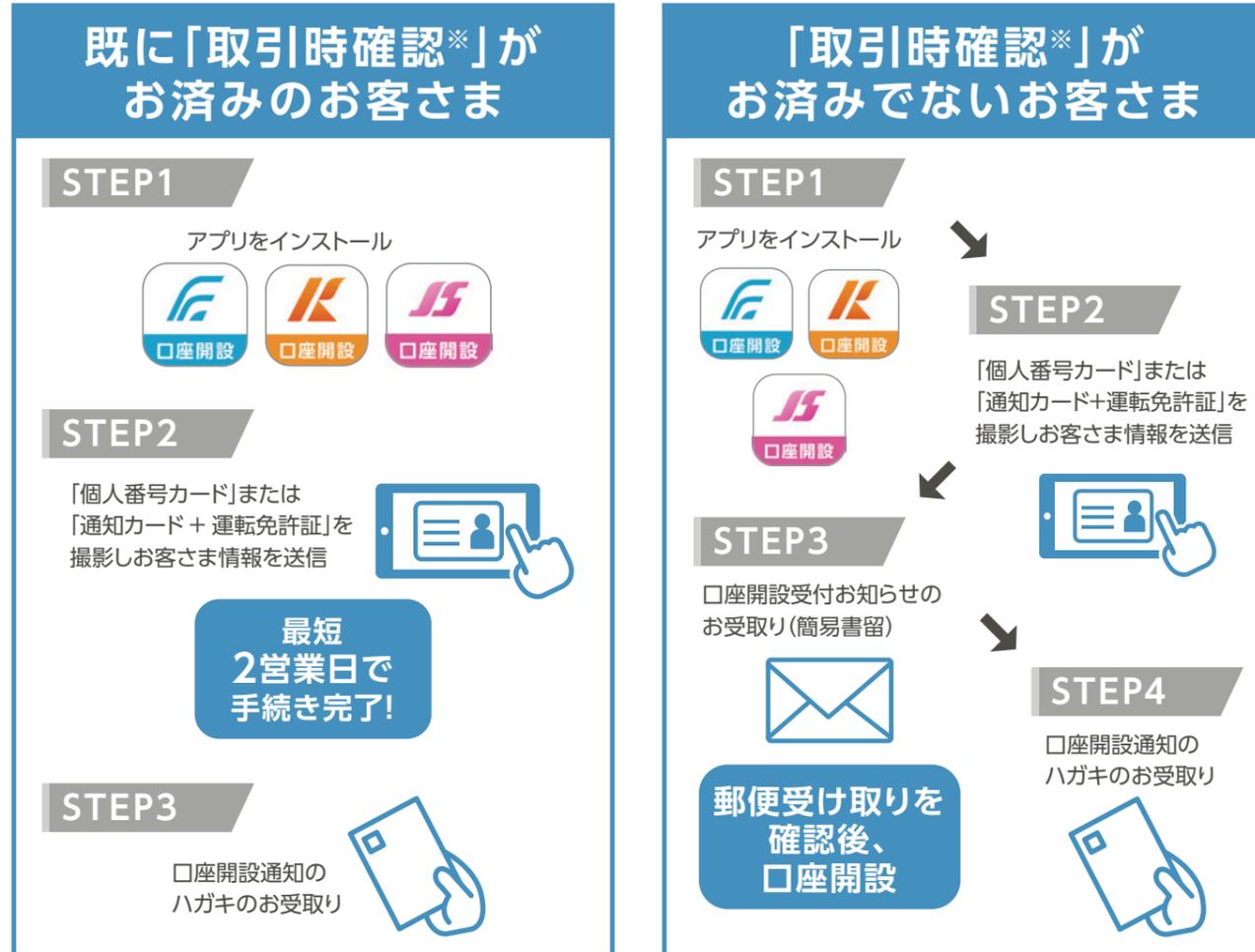
積立投資を成功させるための3か条

- ① 長期的に価値が増える資産へ投資しましょう!
- ② 途中で評価損が出てても積立を続けましょう!
- ③ 積立は投資信託で!

詳しくは「あなたとともに歩む積立投資」をご覧ください。

スマホ1つで口座開設!

FFG各行(福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行)の「口座開設アプリ」から、総合口座(普通預金)の口座開設だけでなく投資信託口座開設申込が可能!



※「取引時確認」とは「犯罪による収益の移転防止に関する法律」に基づき、口座の開設など一定のお取引をいただく際に、お客さまのお名前・ご住所・生年月日・ご職業・お取引を行う目的等について確認をさせていただくものです。

- 来店不要!
- アプリ 完結!
- 24時間 申込OK!



詳細は各銀行ホームページの口座開設ページをご覧ください。

mybank+ (マイバンクプラス)

入会金・年会費不要
お申込制

利用するほど、あなたにプラス。



mybank+とは、お取引に応じてステージ(三ツ星・四ツ星・五ツ星)を判定し、ステージ別に各種手数料の割引等の特典を提供する「ステージプログラム」と、お取引によって貯まったmyCoin(マイコイン)を地域特産品等に交換できる「マイコインプログラム」、2つのプログラムの特典を同時に受けられる個人のお客さま向けの会員制マイレージサービスです。

